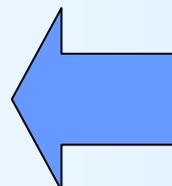
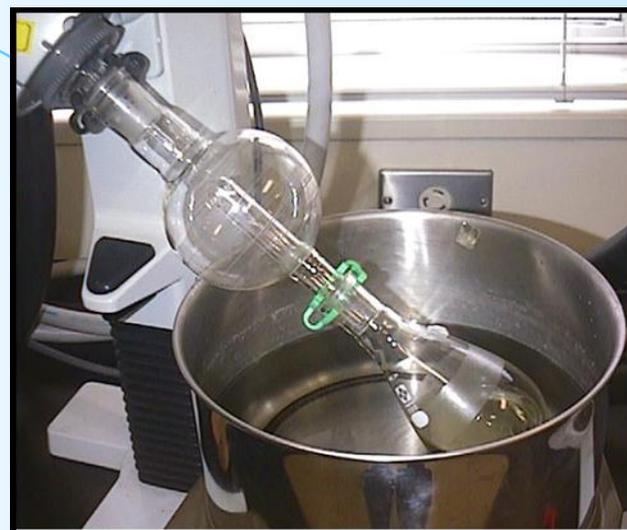
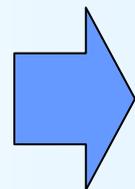


理化学検査の流れ



おもな食品衛生法違反事例(平成16年速報値)

	違反条文	違反件数	構成比(%)	主な違反内容
6	有毒・有害物質等を含有する食品等の販売等の禁止	150	12.7	落花生、ピスタチオナッツ、ハトムギ、スパイス等のアフラトキシンの検出、 有毒魚種の混入、下痢性・麻痺性貝毒の検出
9	病肉等の販売等の禁止	45	3.8	食肉・食肉製品の衛生証明書の不備
10	指定外添加物の販売等の禁止	174	14.7	サイクラミン酸(酒、菓子、調味料)、TBHQ(菓子、調味料)、ポリソルベート(ソース、調味料)、指定外添加物(パテントブルー、キノリンイエロー、アゾルビン)
11	規格基準に違反する食品等の販売等の禁止	774	65.5	農薬、動物用医薬品の残留基準違反(シペルメトリン、クロルピリホス、テトラサイクリン系、エンロフロキサシン、ストレプトマイシン)、 冷凍食品の微生物基準違反(一般生菌数、大腸菌群)、 添加物の使用基準違反(二酸化イオウ、ソルビン酸、安息香酸、過酸化ベンゾイル)
18	規格基準に違反する器具・容器包装の販売等の禁止	32	2.7	合成樹脂性、磁器性器具の規格基準違反(鉛、カドミウム、蒸発残留物、ホルムアルデヒド)
62	おもちゃ(乳幼児用)への準用規定	6	0.5	指定外着色料の溶出

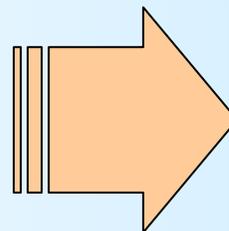
厚生労働大臣による検査命令

検査命令発動の要件

健康被害の発生

健康被害発生の恐れ

同一の製造者又は加工者からの同一の
輸入食品(例:挽肉のO-157等)



直ちに
検査命令

残留農薬
動物用医薬品

1回目
の違反

50%モニタリング
検査にアップ

2回目
の違反

違反の蓋然性
が高いと判断
検査命令

検査命令解除

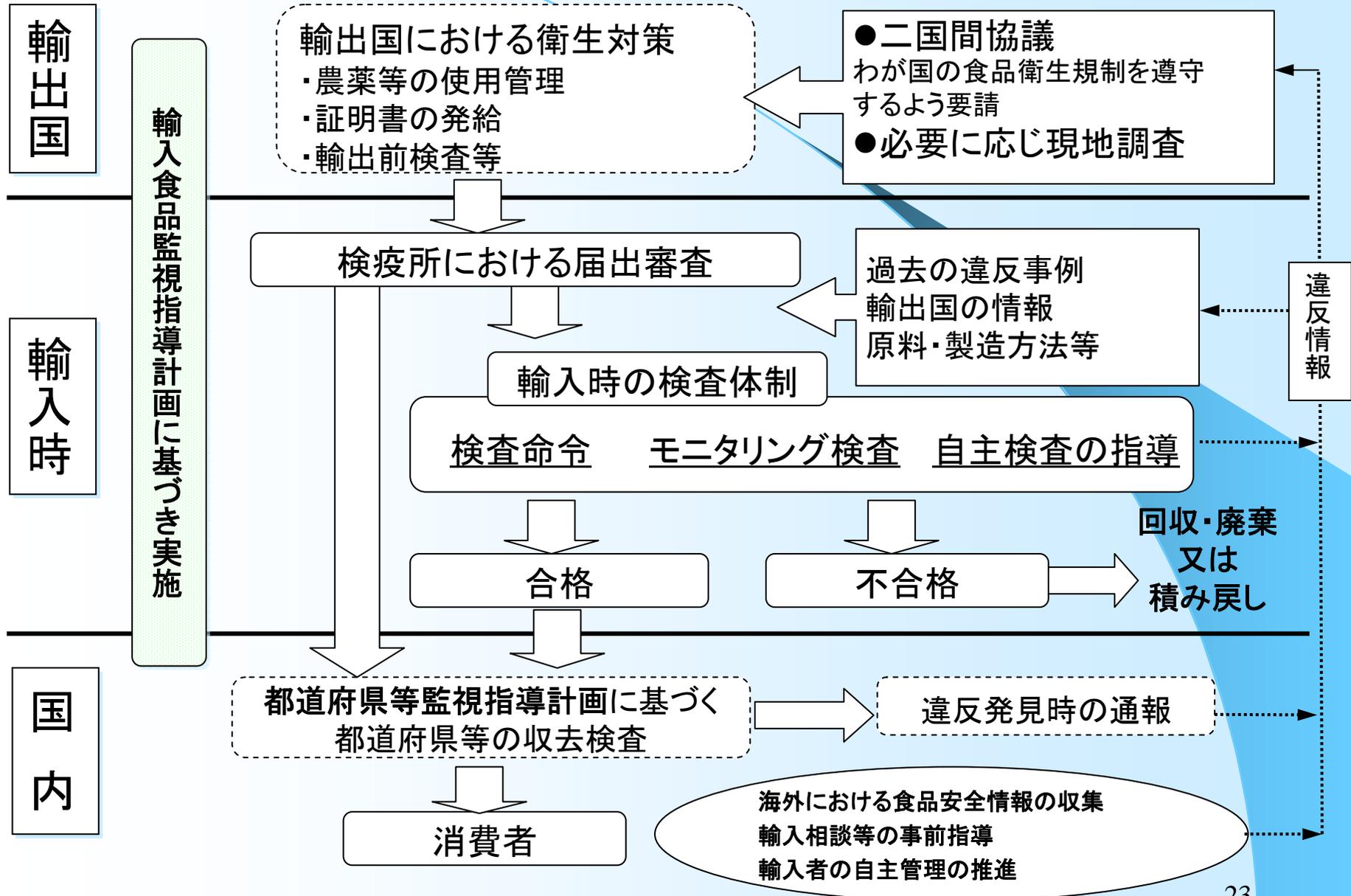
輸出国の再発防止策の確立等違反食品が
輸出されることのないことの確認が必要

海外情報に基づく緊急対応

- 海外における食品安全情報の積極的な収集
 - 在外日本大使館
 - 国立医薬品食品衛生研究所安全情報部
 - 食品安全委員会事務局情報・緊急時対応課 等
- 問題の食品が我が国に輸入されている場合には、流通状況調査、回収、輸入時検査強化

具体例：米国産アーモンド、中国産はるさめ 等

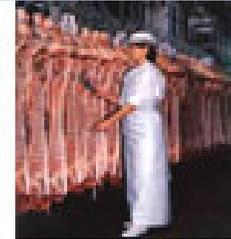
輸入食品の監視体制等の概要



違反が判明した場合の対応

- 違反食品が国内流通
 - 関係の都道府県等と連携し、回収等の措置（国と都道府県等との役割の明確化）
- 都道府県等により違反輸入食品の発見
 - 当該情報に基づき輸入時の検査強化
- 違反のあった輸入者に対する措置
 - ✓原因究明の調査、再発防止対策
 - ✓同一製品を再度輸入する場合にあっては、サンプル品の検査等による改善が図られていることの確認
- 違反を繰り返す輸入者に対する営業の禁・停止
- 輸入食品の違反情報の公表（ホームページ）

Food Safety Information in Japan



厚生労働省ホームページで食品の安全確保に
向けた取り組みを公表中

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anzen/index.html>

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anzen/index.html>